

施設等整備事業

事業 107	事業名	臨港道路富山新港東西線整備促進費				担当部署	部名	産業経済部
							課名	港湾・企業立地課
		開始年度	平成 23 年度	終了年度	平成 24 年度	予算科目	電話	82 - 1957
総合計画	施策の大綱	第 4 部 快適で安心して暮らせるまち					会計	一般会計
	政策名(章)	第 2 章 快適で利便性の高いまちづくり					款	土木費
	施策名(節)	第 2 節 個性あるまちづくりの推進					項	港湾費
	実施計画掲載	有	22 頁	個別計画		目	港湾総務費	
根拠法令・要綱等								

事業目的	対象	誰を・何を	臨港道路富山新港東西線					
	意図	どのような状態に	臨港道路富山新港東西線アプローチ部の橋脚照射するための照明設置工事					
事業内容	手段	どのような方法で	新湊大橋アプローチ部橋脚東西10本づつを、陸上橋脚部はブラケット式、海上橋脚部はポール式でLED照明を用いて照射する。					

補助金事業	類型区分							
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)					

施設管理運営事業	施設名					管理形態				
						指定管理者名				
	構造・階数					指定管理期間				
	建築年度			改修年度			類似施設状況			
	耐震の有無			延床面積			民間施設状況			
設備・規模										

施設等整備事業	総事業費	100,000 千円	財源内訳(千円)	国庫支出金	50,000	県支出金	0	市債	47,500	その他	0	一般財源	2,500
	整備内容	平成22年度			平成23年度			平成24年度					
		無し			新湊大橋アプローチ部橋梁照明設計 新湊大橋アプローチ部橋梁照明電線管布設工事			新湊大橋アプローチ部橋梁照明設置 本工事					

その他	特記事項等	<p>23年度事業費10,000千円のうち、5,170千円を24年度に繰越した。理由としては、ライトアップ用の電線管は、県が施工する緑地内に占用する必要があるが、緑地内が狭隘であるため県との協議により、当市の電線管は、県設置のハンドホールに入線し、県敷設の電線管と平行に敷設することとなった。そのため、当市の電線管設計は、県の緑地設計結果を踏まえて、設計の見直しを行う必要があったが、県緑地設計の遅れに伴い、当市設計見直しも約3ヶ月遅れたため、工事着手が遅れた。</p> <p>また、県緑地工事箇所は、一部直轄工事(臨港道路東西線事業)の作業ヤードとして使用されており、県緑地工事及び当市ライトアップ電線管設置工事の現地着手が困難なため、年度内完成が困難となったため。</p>
-----	-------	--

